

実践力を養成する 社会教育主事講習

平成23年度 お茶の水女子大学 社会教育主事講習

開 講 の ね ら い

学校・家庭・地域の連携事業をはじめ、社会教育の果たす役割に対する期待が高まっています。そこで、平成23年度より、お茶の水女子大学において社会教育主事講習を開催し、社会教育の仕事を担当するより多くの人々のニーズに応えていくことといたしました。優れた講師陣による密度の濃い講義のほか、実践や活動についてお互いにじっくり語り合い聴きあうことをめざした、通年の、新しいタイプの社会教育主事講習です。職場や地域と密接に結びついたプログラムを用意していますので、ぜひご参加下さい。

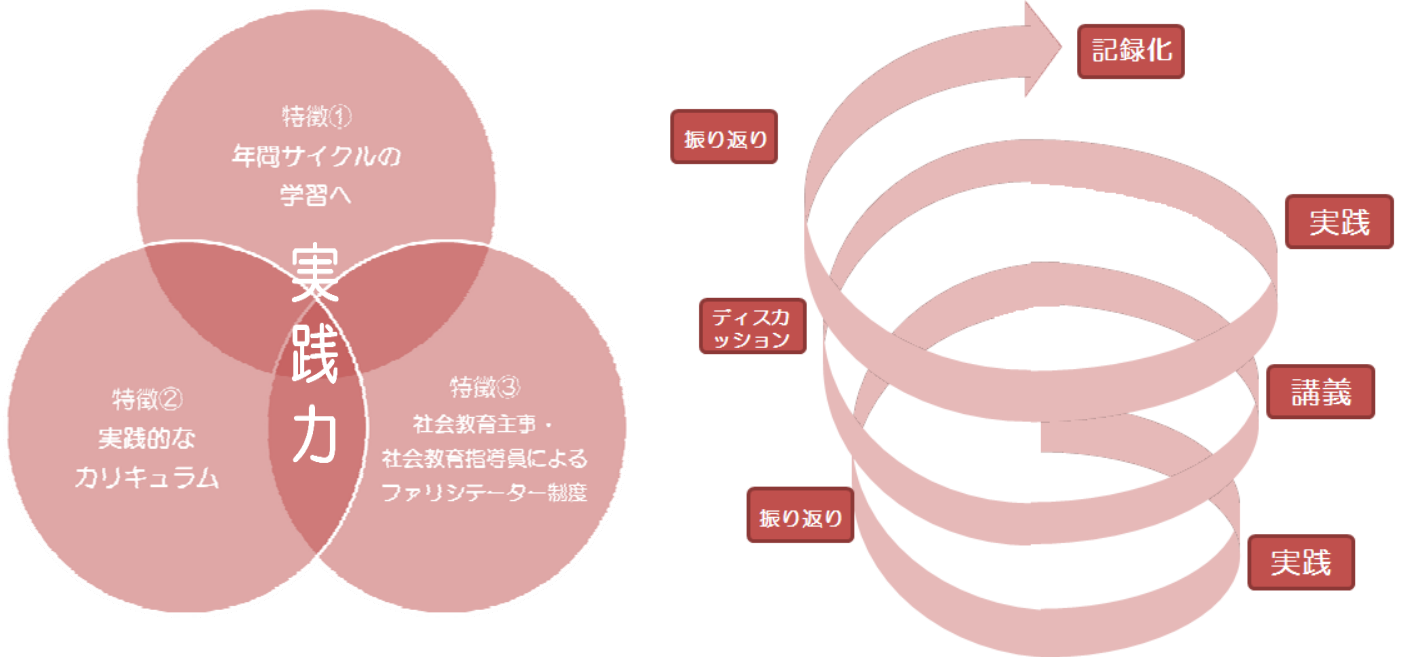
- 通年・隔週・月曜日夜間・土日等の主事講習プログラムを通して、社会教育主事を希望する方々で約1ヵ月間の短期集中での社会教育主事講習に参加しにくかった方々も履修が可能になります。
- 社会教育指導員や公民館主事、社会教育施設を担当する指定管理者職員、地域との連携事業を担当する学校教員をはじめ、社会教育の実践現場で仕事に携わり、まだ主事資格を取得していない方々が、社会教育の仕事のサイクルに合わせて受講できる講習日程です。
- 学校支援・子育て支援・日本語学習・男女共同参画・青少年の居場所づくり・高齢者福祉など、地域で行政との協働のパートナーとして事業に取り組んでいるNPOや市民団体のメンバーの方々に社会教育主事の資格取得の機会を提供し、社会教育的な力量やマネジメントの力を培う講習です。



お茶の水女子大学
Ochanomizu University

お茶の水女子大学 社会教育主事講習の特徴

実践力の養成



特徴① 年間サイクルの学習へ

短期集中型ではなく、実践→振り返り→講義→ディスカッション→実践→振り返り→記録化など仕事・実務のサイクルに合わせた年間のカリキュラムです。社会教育について、社会教育的に学ぶ講習となっています。

特徴② 実践的なカリキュラム

基礎的知識の提供に加え、こんにちの社会教育の現場に求められているカリキュラムを開発し提供していきます。

- ・学習マネジメント論など
- ・自らの学習支援の実践を振り返って、力量を形成するプログラムなど

特徴③ 社会教育主事・社会教育指導員によるファシリテーター制度

現職の社会教育主事・社会教育指導員等がファシリテーターとなり、グループワークを通して理論と実践との結びつきを検討しあう時間を用意しています。

本講習を履修して社会教育主事等となった人々が次年度のファシリテーターになり、グループワークをコーディネートするといったサイクルを創ることで、社会教育関係者のネットワークの拡大、持続可能な研修制度の構築を目指しています。

カリキュラム・日程

実施場所：本館 生活科学部 3F 306室

実施時間：月 18:30-21:40

土・日 9:30-16:50

生涯学習概論（2単位、30時間）前期

5月29日 (日)	オリエンテーション 生涯学習の意義 生涯学習論の系譜 社会教育の歴史 知識基盤社会における生涯学習・社会教育	
6月13日 (月)	学習者の理解 成人の学習論	お茶の水女子大学教授 三輪 建二
7月11日 (月)	社会教育指導者とは 社会教育主事・指導員・公民館主事等	
8月6日 (土)	社会教育の内容 社会教育の方法 社会教育の形態 社会教育の事業	東京学芸大学講師 倉持 伸江
8月7日 (日)	社会教育における学習成果の活用 学習コミュニティ・学習社会の構築 生涯学習社会における社会教育の役割 社会教育の今日的意義とまちづくり	
8月29日 (月)	生涯学習社会における学校教育 社会教育行政と学校教育行政の連携	東京都教育庁 地域教育支援部 梶野 光信
9月5日 (月)	社会教育の現状と課題（講義） 社会教育の現状と課題（熟議）	国立教育政策研究所 教育課程研究センター長 神代 浩

社会教育計画（2単位、30時間）前期

6月6日 (月)	社会教育とまちづくり 生涯学習の推進とまちづくり	明治大学准教授 平川 景子
7月4日 (月)	地域社会と社会教育/ 地域総合計画と社会教育計画	神奈川大学教授 入江 直子/ 早稲田大学教授 村田 晶子
7月24日 (日)	学習施設の経営（総論） 学習施設の経営（各論） 学習のマネジメント論 学習する組織とは	三輪 建二
8月20日 (土)	学習情報の提供（総論） 学習情報の提供の実際/ 学習相談の意義 学習相談の実際	三輪 建二/ 玉川大学准教授 中村 香
8月21日 (日)	事業計画の意義と内容 調査の企画とデータの分析・活用 事業計画・プログラム編成の視点 事業計画・プログラム編成の手順	中村 香
9月11日 (日)	社会教育事業の省察/ 社会教育事業の評価論/ 事業評価の実際/ 社会教育計画論のまとめ	入江 直子/ 村田 晶子/ 平川 景子/ 三輪 建二

社会教育特講（3単位、45時間）後期

9月25日 (日)	オリエンテーション 新しい学力観と学校教育 青少年の体験活動と社会教育/ 生涯学習と市民参加 社会教育施設と他機関の連携	お茶の水女子大学准教授 富士原 紀絵/ お茶の水女子大学非常勤講師 秦野 玲子
10月3日 (月)	多言語・多文化社会にみる教育課題 多言語・多文化社会にみる教育実践	早稲田大学教授 山西 優二
10月24日 (月)	子ども・子育て支援の理論と省察 子ども・子育て支援実践ワークショップ	早稲田大学助教 安部 芳絵
11月6日 (日)	学校・家庭・地域の連携の理論 学校・家庭・地域の連携の事例/ 地域日本語教育の理論 共生日本語教育の実践	和歌山大学教授 出口 寿久 お茶の水女子大学教授 岡崎 瞳
11月21日 (月)	高齢社会と教育・福祉 高齢者と世代間交流	早稲田大学教授 壇山 均
12月4日 (日)	女性の生涯学習 女性のライフプランニングと学習/ 社会教育の観点からみた大学運営 大学の生涯学習事業	文部科学省生涯学習政策 局長 坂東 久美子/ 和歌山大学学長 山本 健慈
12月19日 (月)	博物館論 文化財保護	交渉中
1月16日 (月)	NPO・ボランティアとは NPO・ボランティアと生涯学習との関係	日本女子大学教授 田中 雅文
1月22日 (日)	コミュニティの創造と社会教育の役割 コミュニティの創造と社会教育実践/ 新しい公共論と社会教育の位置 地域ガバナンスにおける社会教育の可能性	宇都宮大学教授 廣瀬 隆人/ 国立教育政策研究所 生涯学習研究部 総括研究官 笹井 宏益
2月5日 (日)	女性の就業力育成 企業でのワークライフマネジメント/ 社会教育の諸課題をとらえる視点 社会教育特講まとめ	お茶の水女子大学 学長特命補佐 坪田 秀子/ 三輪 建二

社会教育演習（2単位、48時間）後期

10月17日 (月)	社会教育実践論/社会教育実践の事例	三輪 建二
10月29日 (土)	社会教育実践分析の視点（1）（2）/ 社会教育実践分析の事例（1）（2）	入江 直子/ 福井大学教授 柳沢 昌一
11月14日 (月)	社会教育実践分析の方法（1）（2）	三輪 建二
12月25日 (日)	社会教育実践・事業の立案（1）（2） 社会教育実践・事業の立案（3）（4）	平川 景子
12月26日 (月)	社会教育実践・事業の展開（1）（2） 社会教育実践・事業の展開（3）（4）	平川 景子
1月7日 (日)	社会教育実践・事業の省察（1）（2） 社会教育実践・事業の省察（3）（4）	村田 晶子
1月8日 (日)	社会教育実践・事業の省察（5）（6） 社会教育実践・事業の省察（7）（8）	村田 晶子
1月30日 (月)	社会教育実践・事業の評価（1）（2）	入江 直子
2月12日 (日)	社会教育実践・事業の成果の活用（1）（2）/ 社会教育実践・事業の成果の活用（3）（4）	村田 晶子/ 三輪 建二
11月中 ～11月中	現地研修（1か所、3時間） 受講者の勤務施設の訪問等 （板橋区成増小学校学校支援地域本部、中野区生涯学習大学の訪問、 江戸川区すくすくスクール、おだわら生涯学習大学等を訪問の予定です）	

※都合によりカリキュラムの変更もあります。

※受講に要する経費(テキスト代等)は、受講者負担となります。

受講資格（社会教育主事講習等規程）

次のいずれかに該当する場合、受講できます。

- (1) 大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者（第2条1号）
- (2) 短期大学または高等専門学校を卒業した者（第2条1号）
- (3) 教育職員の普通免許状を有する者（第2条2項）
- (4) 2年以上社会教育に関する職（社会教育主事補、司書、学芸員など）や社会教育関係団体の業務に従事していた者（第2条3項）
- (5) 4年以上教育に関する職にあった者（第2条4号）
- (6) 社会教育に関する専門的事項について教養と経験があると都道府県の教育委員会が認定したものの（第2条5号）

詳しくは、平成23年度社会教育主事講習実施要項を参照の上、各都道府県教育委員会にお問い合わせください。提出先がわかりにくい場合は、お茶の水女子大学 社会教育主事講習担当部署「社会教育主事講習・地域連携プロジェクト室」までお問い合わせください。

申込方法および申込先

受講を希望される方は、平成23年度社会教育主事講習実施要項に記載されている必要書類を、勤務先が所在する都道府県の教育委員会(生涯学習関係部局)に**5月16日(月)必着**にて提出してください。公務員以外の方は、居住されている都道府県の教育委員会に提出して下さい。

平成23年度社会教育主事講習実施要項については、お茶の水女子大学のHP (<http://www.ocha.ac.jp/topics/h230428.html>)からダウンロードすることもできます。

- (例) ・東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課
・千葉県教育委員会教育振興部生涯学習課
・埼玉県教育局市町村支援部生涯学習文化財課
・神奈川県教育局生涯学習部生涯学習課

社会教育主事講習担当部署

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 お茶の水女子大学 社会教育主事講習・地域連携プロジェクト室（人間文化創成科学研究科・全学共用研究棟507室）

TEL/FAX 03(5978)2034（月曜日10時～18時、木曜日10時～16時、金曜日10時～18時）

E-MAIL shakyo-shujikoushu@cc.ocha.ac.jp

お問い合わせは、原則メールでの対応となります。ご了承下さい。



アクセス

東京メトロ丸の内線
東京メトロ有楽町線
都営バス

「茗荷谷」駅より徒歩7分
「護国寺」駅より徒歩8分
「大塚二丁目」停留所下車
徒歩1分